

第 53 回香取市地域公共交通協議会会議録（要旨）

会 議 の 名 称	第 53 回香取市地域公共交通協議会	
開 催 日 時	令和 6 年 1 月 29 日（月） 午後 2 時 00 分から午後 4 時 00 分まで	
開 催 場 所	香取市役所 本庁 5 階 大会議室	
議 長 氏 名	香取市地域公共交通協議会会長 為国 孝敏	
出 席 者 氏 名	別紙 1 のとおり	
欠 席 者 氏 名	別紙 1 のとおり	
会 議 事 項	<p>1 議事</p> <p>(1) 令和 5 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について</p> <p>(2) 自家用福祉旅客運送の有効期間更新について</p> <p>(3) 香取市地域公共交通計画（素案）について</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 香取市公共交通再編案について</p> <p>(2) 運賃協議の取り扱いについて</p> <p>(3) J R 鹿島線について</p> <p>3 その他</p>	<p>4 会議結果</p> <p>原案の通り可決</p>
事 務 局 委 員 事 務 局	<p>【議題（1）令和 5 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について】 （事務局説明ののち、質疑応答）</p> <p>令和 5 年度の乗合タクシーと横断ルートの利用者が減少している理由を教えてください。</p> <p>乗合タクシーの令和 5 年度利用者数の減少については、令和 2、3 年度にワクチン接種のための送迎に利用したため増加していたが、現在の利用状況は落ち着いてきており、ワクチン接種を目的とした利用は減少傾向にあると聞いている。</p>	

議 長	令和5年度地域公共個通確保維持改善事業の事業評価については、承認とする。
事 務 局	【議題(2)自家用福祉旅客運送の有効期間更新について】 (事務局説明ののち、質疑応答)
議 長	(質疑なし) 自家用福祉旅客運送の有効期間更新については承認とする。
事 務 局	【議題(3)香取市地域公共交通計画(素案)について】 (事務局説明ののち、質疑応答)
委 員	乗合タクシーの再編について、今後市内全域に拡大していくということで、予約の効率化やAIの活用することも大切だと思うが、乗合タクシーの利用者は80%が70代以上の方となっている。効率化によって申し込み方法がアナログではなくデジタル化した際に、家族がいる方がいいが、単身やお年寄りのみの世帯の場合はどうに対応していくのか考えはあるか。
事 務 局	デマンド交通を市内全域へ拡充するにあたり、現在の電話での予約受付に加え、スマートフォンのアプリケーション予約と、コールセンターで電話予約も行うことを検討している。高齢者の方の利用のしやすさにも取り組んでいく。他自治体の事例としては、使いやすいLINE予約を導入している。また、利用方法について各地区で説明会を行っていくことを検討していく。各地域の皆様にご協力をいただきたい。
委 員	市内のタクシー事業者も、各社乗務員が不足している。乗合タクシーの運行に支障が出ないように努めているが、一方で一般タクシーの乗務員が充足できておらず、一般のお客様のご要望に答えきれていない状況にある。乗合タクシーを拡大するとどうしても一般タクシーの稼働率が下がるため、両立は難しい課題であると考えている。
議 長	計画どおりデマンドを全域で行うとなった場合、タクシー乗用の売り上げが落ちてしまう可能性がある。一定の収入があるため、赤字にはならないが、黒字にもならないと

	<p>いう状況になる。全域については、一緒に協力して行っていく必要があるため、連携体制を充実していく必要がある。距離が長くなると車両と運転手の拘束時間が長くなってしまいが、売り上げが上がるわけではないため、慎重に協議する必要がある。</p>
委員	<p>一般タクシーと乗合タクシーの関係は、路線バスとコミュニティバスの関係と同様で、そのバランスが難しいが、我々は公共交通機関であり、地域のニーズに応え、皆様の足の確保に協力していく意向は変わらない。</p>
議長	<p>タクシー事業者の協力は必要のため今後もお願いしたい。</p>
委員	<p>タクシー事業者の事業規模は小ささまざまであり、事業者ごとに体力が違うため難しい面もある。</p>
委員	<p>理に適った再編計画となっている。バスについては空気を運んでいるという意見もあるが、一人でもご乗車がある場合は自治体としては運行したいというお気持ちは理解している。事業者としては、今年の春に「改善基準告示の改正」でドライバーの運転時間の短縮や、運転手不足の解消として待遇改善、休日の増加を検討していく必要があり努力しているところ。会長からの意見のとおり、しっかり役割分担を行い、バス運行が必要な場合は運行を行っていくが、バスではなくてよい場合は他の手段での事業計画を行っていく方向で考えている。</p>
議長	<p>必要な人に必要なサービスの提供を行っていくという考えが大事。交通事業者と連携を図り仕訳けを行っていく必要がある。佐原は観光地でもあるため、外からの交通も充実する必要があるが、市内の生活者の足をどう確保するかも重要。高校生の足の確保は将来の選択肢を狭めないためにも大事。</p>
委員	<p>佐原駅など鉄道が担う役割も大きいと認識している。観光の魅力がたくさんあるため、PRを効率的にしておく必要がある。2月4日に開催の「さわら雛めぐり」のポスター40部を佐原駅直轄の駅に配布している。香取神宮・鹿島神社・息栖神社の東国三社参りについても引き続きPRして</p>

	<p>いく。佐原駅の利用状況として1日平均2,600人、観光は600人となっている。通勤通学は2,000人となっているため伸ばしていく必要がある。今後も地域の方と連携して行っていきたい。2024年度4～6月で北総四都市についてイベントを行う予定。引き続き一緒に行っていきたい。</p>
<p>議 長</p>	<p>計画に鉄道についての記載をする自治体が減ってきている。移動は移動したいと思うようなことがない限りは、移動が生じない。</p> <p>観光で皆さんがごまかされて欲しくないなと思うのは、よく観光入込客数という言葉があるが、仮に年間365万人というデータがあった場合、1日1万人の移動があるとなるが、香取市民が7万人位だとすると、日常的に生活する7万人が365日いる、すごく大きな数字になる。市民をマーケットとして考えてほしい。</p>
<p>委 員</p>	<p>計画の【目標4】運転手確保の実施について、公共交通乗務員募合同説明会を実施するという事で素晴らしいと思っている。愛知県豊橋市でバス・タクシー事業者と就職イベントを行っていると聞いているが千葉県内でも珍しい取り組みだと思っている。説明会について、PRや周知はどのように行ったのか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>広報かとり2月号に掲載。HP、SNSに投稿。佐原駅や小見川駅、各公共施設、商業施設、コンビニ、ドラッグストアにチラシの掲載依頼をしている。また、市内4つの高校に生徒一人ずつ配布している。</p> <p>説明会はハローワーク佐原との共催で行っており、ハローワーク佐原では本説明会のための求人票を冊子にして作成した。今の時期は雇用保険の説明会を毎週行っているため、参加者に冊子を配布している。</p> <p>また、多古町を始め近隣市町村に情報共有を行っており、当日も参加いただく予定。定期的な開催を検討していく。</p>
<p>委 員</p>	<p>運転手の賃金が低いという話があるが、各事業者で努力している。運転手も取り合っている状況がある。運転手不足はどの程度足りないかというと、大型2種免許については、警視庁の運転免許の統計によると2021年の免許保有数は824,732人、20年前の2001年、1192,554人に比べ、</p>

<p>議 長</p>	<p>7割ほど落ちている。大型1種保有数は420万から412万と変化はない。大型2種免許の65歳以上が占める割合が45.9%、2001年では37%、9ポイント上昇した。働き方改革により運転手不足に拍車がかかる。2023年度バス運転手は12万1千人必要であるが、現状11万1千人であり、1万人不足している。2030年度には9万3千人まで減少し、不足数は3万5千人まで増えるとの見通しである。</p> <p>大型2種や普通2種の免許を取りに来ている人を教習所で多く見かける。昔は利用者が多く民間事業者は儲かっていたが、今は難しい状況がある。その82万人が良い環境で働ける業界団体、それに合わせた地域サービスにしていくことが大事である。タクシー業界も同様で、生活できるだけの環境づくりが必要であると考えます。</p> <p>香取市はスクールバスが31台あるが他の自治体と比べて多い。今後維持していくために対策が必要となる。</p> <p>香取市地域公共交通計画(素案)については承認とする。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>【報告(1) 香取市公共交通再編案について】</p>
<p>議 長</p>	<p>事業者や市民への説明については丁寧をお願いしたい。ハイエースは1年待ちとなっているためすぐには買えない現状もある。北海道では鉄道を廃止する際に、バス会社をお願いしたいと具体的な話になった時にバス会社に断られたということがあった。</p>
<p>委 員</p>	<p>デマンドの運行主体はタクシー事業者となると思う。全く新しい形で一から積み上げるとのことだが、来年度の10月に運行を開始するのであれば、法令上の手続きの期限を考えるとタイトなスケジュールとなっている。香取市と事業者との話し合いはいつ行われるのかなど心配な部分が多くある。</p>
<p>議 長</p>	<p>細かいスケジュールについて気になっているため、丁寧に進めてほしい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>【報告(2) 運賃協議の取り扱いについて】</p> <p>(質疑なし)</p>

事務局	【報告（３）ＪＲ鹿島線について】
委員	<p>毎年７月上旬に前年度の利用状況が出る。６か月後に発表するため確認してほしい。鹿島線、駅長は佐原駅と鹿島神宮駅の２人となっているため、ＪＲとしても現地の現場長としてはお客様にご利用いただけるよう協力していきたい。</p>
議長	<p>隣接した市町村同士で協力して連携を取ってほしい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

